

令和2年度 第5回 薬事委員会報告

開催日：令和2年9月15日(火)

I. 新規採用申請医薬品

No.	医薬品名	分類番号	規格	薬価(円)	審議結果
	(会社名)	申請医師			
1	ドウベイト配合錠	6250 抗ウイルス化学療法剤	1錠	4,808.3/錠	新規採用
	ヴィーブヘルスケア	消化器内科:金田			
2	オデフシ配合錠	6250 抗ウイルス化学療法剤	1錠	6,154.9/錠	新規採用
	ヤンセン	消化器内科:金田			
3	ガザイバ点滴静注1000mg	4291 抗悪性腫瘍剤	1000mg1瓶	458,799/瓶	新規採用
	中外	総合内科:上原			

(審議内容)

1 ドウベイト配合錠

・これまで抗HIV薬は3剤以上の併用となっていたが、最近の研究では、既存の治療で十分にHIVが抑制されている症例ではこの2剤に切り替えても有効性は変わらないとの報告がなされており、1剤減る分小さくなりまた副作用も軽減できる。トリーメクからアバカビルを除いた薬剤であり、トリーメク使用者で条件を満たせば、副作用を少なくする目的で切り替えていく。
以上の理由により申請され、**新規採用(必要時購入)**が承認された。削除品目としてコムプレラ配合錠、コンビビル配合錠、ピリアード錠300mg、レクシヴァ錠700が提案され、併せて承認された。

2 オデフシ配合錠

・1日1回1錠の抗HIV薬で、非核酸系の逆転写酵素阻害剤と核酸系逆転写酵素阻害剤2剤の合剤である。今回転院してきた患者が常用しており、今後、当院の患者での切り替えも予想され採用をお願いする。
以上の理由により申請され、**新規採用(必要時購入)**が承認された。

3 ガザイバ点滴静注

・濾胞性リンパ腫に対し化学療法と併用することでR-CHOP、R-Bendamustine、R-CVPIに勝るPFSが示され、現在濾胞性リンパ腫の標準治療となっているため。
以上の理由により申請され、**新規採用**が承認された。

II. 患者限定申請医薬品

No.	医薬品名	分類番号	規格	薬価(円)	審議結果
	(会社名)	申請医師			
1	ヘルニコア椎間板注用1.25	3999 腰椎椎間板ヘルニア治療剤	1.25単位1瓶	83,189/瓶	限定採用
	生化学工業	整形外科:村上			
2	ロイコボリン注3mg	3929 抗葉酸代謝拮抗剤	3mg1管	384/管	限定採用
	ファイザー	総合内科:上原			
3	アベロックス錠400mg	6241 ニューキノロン系経口抗菌剤	400mg1錠	444.2/錠	限定採用
	バイエル	呼吸器内科:江渡			
4	ミコフェノール酸モフェチルカプセル250mg「ファイザー」	3990 免疫抑制剤	250mg1カプセル	95.80/カプセル	限定採用
	ファイザー	整形外科:大河			
5	レルミナ錠40mg	2499 GnRHアンタゴニスト	40mg1錠	911.50/錠	限定採用
	あすか製薬	産婦人科:片山			
6	ユニタルク胸膜腔内注入用懸濁剤4g	4299 悪性胸水治療剤	4g1瓶	7,236/瓶	限定採用
	ノーベル	呼吸器内科:楽満			
7	ホスリボン配合顆粒	3220 経口リン酸製剤	100mg1包	71.50/包	限定採用
	ゼリア	呼吸器内科:江渡			
8	ベクルリー点滴静注用100mg	6250 抗ウイルス剤	100mg1瓶	未収載	限定採用 計2例
	ギリアド・サイエンシズ	ICT:金田			
9	シムビコートタービュヘイラー60吸入	2290 喘息・COPD治療配合剤	60吸入1キット	4,252/キット	限定採用 計3例
	アストラゼネカ	呼吸器内科:江渡 脳神経外科:尾崎			
10	プロゲストンデポー筋注125mg	2477 持続性黄体ホルモン製剤	125mg1管	126/管	限定採用
	富士製薬	産婦人科:片山			
11	パラミジンカプセル300mg	1149 非ステロイド性抗炎症剤	300mg1カプセル	13.60/カプセル	限定採用
	あすか製薬	循環器内科:木下			

12	レパーサ皮下注420mgオートミドナー アステラス	2189 ヒト抗PCSKⅤ/コロナル抗体製剤 循環器内科:中里	420mg1キット	47,274/キット	限定採用
13	ビビアント錠 ファイザー	3999 骨粗鬆症治療剤 循環器内科:高見	20mg1錠	39.40/錠	限定採用
14	タリージェ錠10mg 第一三共	1190 末梢性神経障害性疼痛治療剤 乳腺外科:鈴木	10mg1錠	147.10/錠	限定採用
15	リバスタッチパッチ4.5mg 小野薬品	1190 アルツハイマー型認知症治療剤 消化器内科:西村	4.5mg1枚	193.50/枚	限定採用
16	セララ錠 ファイザー	2149 選択的アルドステロンブロッカー 循環器内科:平野 循環器内科:中里	25mg1錠	42.30/錠	限定採用 計2例
17	ミグシス錠5mg ファイザー	2190 片頭痛治療剤 呼吸器内科:安田	5mg1錠	25.20/錠	限定採用
18	テトラミド錠30mg MSD	1179 四環系抗うつ剤 呼吸器内科:安田	30mg1錠	38.60/錠	限定採用
19	カプトリル錠12.5mg 第一三共	2144 レニン・アンジオテンシン系降圧剤 糖尿病代謝内科:島田 循環器内科:中里	12.5mg1錠	13.10/錠	限定採用 計2例
20	ハイカリックRF輸液 テルモ	3239 高カロリー輸液用基本液 外科:野村	500mL1袋	422/袋	限定採用
21	アンコチル錠500mg 共和薬品	6290 深在性真菌症治療剤 脳神経内科:古本	500mg1錠	224.90/錠	限定採用
22	フォルテオ皮下注キット600μg リリー	2439 骨粗鬆症治療剤 整形外科:大河	600μg1キット	36,555/キット	限定採用
23	ブレディニン錠50mg 旭化成ファーマ	3999 免疫抑制剤 精神科:海宝	50mg1錠	198.20/錠	限定採用
24	プロタノールS錠15mg 興和	2119 心機能・組織循環促進剤 循環器内科:中里	15mg1錠	24.90/錠	限定採用

(審議内容)

1 ヘルニコア椎間板注用1.25単位

・通常の保存療法で十分な改善が得られない椎間板ヘルニアによる腰下肢痛が持続しており、椎間板内酵素注入療法での症状改善が期待されるため。
以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。

2 ロイコボリン注3mg

・他院でメソトレキセートを使用し、汎血球減少を生じ、重篤であるため。口腔内出血がありフオリアミン内服不可。
以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。

3 アベロックス錠400mg

・NTM(非結核性抗酸菌症)で外来治療中。継続で使用したい。
以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。

4 ミコフェノール酸モフェチルカプセル250mg「ファイザー」

・持参薬継続のため。
以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。

5 レルミナ錠40mg

・過多月経、高度貧血のため輸血。フレアアップなく、一度出血を止め今後の手術に備えたい。
以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。

6 ユニタルク胸膜腔内注入用懸濁剤4g

・胸膜癒着目的のため。
以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。

7 ホスリボン配合顆粒

・経口摂取可能な低リン血症患者のため。
以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。

8 ベクルリー点滴静注用100mg

・肺炎が悪化して大量の酸素投与を必要としており、アビガンは無効で、抗ウイルス薬として使用したい。
・COVID-19による肺炎に対して使用したい。
以上の理由により申請され、**患者限定使用(計2例)**として報告された。

- 9 シムビコートタービュヘイラー60吸入
- ・気管支喘息治療で外来にて使用中。入院となり、治療を継続したい。
 - ・気管支喘息で使用中。持参薬継続のため。
 - ・気管支喘息の治療のため。
- 以上の理由により申請され、**患者限定使用(計3例)**として報告された。
- 10 プロゲステンデポー筋注125mg
- ・子宮頸管長短縮を伴う切迫早産にて治療に必要。
- 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 11 パラミチンカプセル300mg
- ・持参薬継続のため。
- 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 12 レパーサ皮下注420mgオートミニドーズ
- ・家族性高コレステロール血症で、他院で使用中の患者に継続したい。
- 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 13 ビビアント錠20mg
- ・骨粗鬆症予防に使用したい。
- 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 14 タリージェ錠10mg
- ・治験参加中のため院内で処方したい。
- 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 15 リバスタッチパッチ4.5mg
- ・持参薬継続のため。
- 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 16 セララ錠25mg
- ・外来処方継続のため。
 - ・ループ利尿薬使用中の心不全患者で、スピロラク톤のアレルギーがあるため本剤を使用したい。
- 以上の理由により申請され、**患者限定使用(計2例)**として報告された。
- 17 ミグシス錠5mg
- ・持参薬継続のため。
- 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 18 テトラミド錠30mg
- ・持参薬継続のため。
- 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 19 カプトリル錠12.5mg
- ・原発性アルドステロン症除外のため、カプトリル負荷試験を行いたい。
 - ・二次性高血圧症疑い検査のため、カプトリル負荷試験を行いたい。
- 以上の理由により申請され、**患者限定使用(計2例)**として報告された。
- 20 ハイカリックRF輸液
- ・急性腎不全にてICUでCHDF管理中であるため使用したい。
- 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 21 アンコチル錠500mg
- ・クリプトコッカス髄膜炎に対して治療ガイドラインに則り使用したい。
- 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 22 フォルテオ皮下注キット600 μ g
- ・第12胸椎破裂骨折で治療上必要であるため。
- 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 23 ブレディニン錠50mg
- ・持参薬継続のため。
- 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 24 プロタノールS錠15mg
- ・前失神症状のある高度徐脈でペースメーカー埋め込みを希望しない患者に使用したい。
- 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。

Ⅲ. 新規院外登録申請医薬品

No.	医薬品名	分類番号	規格	薬価(円)	審議結果
	(会社名)	申請医師			
1	アトーゼット配合錠LD/HD	2189 高脂血症治療剤	1錠	171.8/171.3/錠	院外登録
	バイエル	循環器内科:木下			
2	ロソーゼット配合錠LD/HD	2189 高脂血症治療剤	1錠	173/172.6/錠	院外登録
	MSD	循環器内科:木下			
3	キャブピリン配合錠	3399 アスピリン/ホノプラザン配合剤	1錠	130.3/錠	院外登録
	武田	循環器内科:木下			
4	コラン錠2.5/5/7.5mg	2190 HCNチャネル遮断薬	2.5/5/7.5mg1錠	82.9/145.4/201.9/錠	院外登録
	小野	循環器内科:木下			
5	ビプレッソ錠50mg	1179 双極性障害のうつ症状治療薬	50mg1錠	67.1/錠	院外登録
	アステラス	精神科:海宝			
6	コランチル配合顆粒	2329 胃炎・消化性潰瘍剤	1g	6.30/g	院外登録
	共和薬品	消化器内科:金田			
7	エクメット配合錠HD	3969 2型糖尿病治療薬	1錠	72.3/錠	院外登録
	ノバルティス	糖尿病代謝内科:島田			
8	フィアスプ注フレックスタッチ	2429 超速効型インスリンアナログ製剤	300単位1キット	1,893/キット	院外登録
	ノボ	糖尿病代謝内科:島田			
9	ジャディアンス錠10mg	3969 選択的SGLT2阻害剤	10mg1錠	190.4/錠	院外登録
	リリー	循環器内科:中里			
10	エンレスト錠50/100/200mg	2190 ARNI	50/100/200mg1錠	65.7/115.2/201.9/錠	院外登録
	ノバルティス	循環器内科:木下			

(審議内容)

1 アトーゼット配合錠LD/HD

・入院、外来でエゼチミブとアトルバスタチンを併用している患者が多く、ポリファーマシーの観点からも合剤の採用が望ましいため。
以上の理由により申請され、**新規院外登録**として報告された。

2 ロソーゼット配合錠LD/HD

・入院、外来でエゼチミブとロスバスタチンを併用している患者が多く、ポリファーマシーの観点からも合剤の採用が望ましいため。
以上の理由により申請され、**新規院外登録**として報告された。

3 キャブピリン配合錠

・入院、外来でアスピリンとボノプラザンを併用している患者が多く、ポリファーマシーの観点からも合剤の採用が望ましいため。
以上の理由により申請され、**新規院外登録**として報告された。

4 コラン錠2.5/5/7.5mg

・安静時心拍数が高値の慢性心不全患者の長期予後改善効果が認められ、外来通院している重症慢性心不全患者へ投薬が推奨されるため。
以上の理由により申請され、**新規院外登録**として報告された。

5 ビプレッソ錠50mg

・双極性障害のうつ症状に適応があり、クエチアピン製剤で唯一適応が認められているため。
以上の理由により申請され、**新規院外登録**として報告された。

6 コランチル配合顆粒

・患者本人に本剤に対する強いこだわりがあり、他剤を薦めても強く拒否するため。
以上の理由により申請され、**新規院外登録**として報告された。

7 エクメット配合錠HD

・単剤で血糖をコントロールできない場合、DPP-4阻害剤とメホルミンの組み合わせを用いる頻度は比較的多く、その合剤であるエクメットを処方することにより服薬遵守率の向上などが期待されるため。
以上の理由により申請され、**新規院外登録**として報告された。

8 フィアスプ注フレックスタッチ

・従来の超速効型インスリンより吸収が速く、食後血糖などの改善が期待できるため。
以上の理由により申請され、**新規院外登録**として報告された。

9 ジャディアンス錠10mg

・SGLT2阻害剤で心血管疾患の予後改善の報告が多い。また、他の薬剤より腎機能低下の使用制限が緩いため採用をお願いしたい。

以上の理由により申請され、**新規院外登録**として報告された。

10 エンレスト錠50/100/200mg

・国内で新規発売となった抗心不全薬。海外でも既に使用されており、既存薬と比較し有用性が示されている。

以上の理由により申請され、**新規院外登録**として報告された。

林臨床検査技師長より、本剤投与により血中BNP(心不全マーカー)が変動する可能性があり、その際はNT-proBNPを評価するが、NT-proBNPは外注であるため注意いただきたいとの発言があった。

IV. 新規採用検査試薬

No.	一般名	使用目的	規格等
	(会社名)	申請者	
1	エスプラインSARS-CoV-2	鼻咽頭拭い液中のSARS-CoV-2抗原の検出	10回
	富士レビオ	臨床検査科:林	

(審議内容)

1 エスプラインSARS-CoV-2

・イムノクロマト法による新型コロナウイルスの迅速抗原検査を実施するため。
以上の申請理由により審議がなされ、新規採用が事後承認された。

V. 令和2年7月30日 抗生物質小委員会報告

- ・6月分のカルバペネム系抗生物質(10例:5月より4例減)
- ・6月分の抗MRSA薬(4例:5月より1例減)
- ・継続投与 バンコマイシン3例、メロペネム3例
- ・ICTラウンド4回報告資料通り

VI. 令和2年7月1日～令和2年8月31日の医薬品情報提供

- ① Drug Information(毎週金曜日)8回発行
- ② 医薬品切り替えのお知らせ 11回発行
- ③ 医薬品・医療機器等安全性情報374、375号

VII. 期限切迫医薬品について

前回(8/18)の報告後に使用された期限切れ半年以内の薬剤使用金額合計は423,680円であった旨、報告された。

VIII. その他

① 医薬品回収情報

・レバミピド顆粒20%「日医工」(院内採用)

安定性試験結果の確認において、試験検体の保管状況等に逸脱があり、正確な試験結果が得られていないことが判明したため自主回収(クラスⅡ)を行うとの連絡があり、薬剤部内の在庫もすべて回収対象となった旨、報告された。

・塩酸ドパミン注キット200/600(院内採用)

ソフトバッグ製剤の製造工程において、環境モニタリングに不備が確認されたため自主回収(クラスⅡ)を行うとの連絡があり、院内の全在庫を回収するとともに、代替薬としてカコージンD注0.1%/0.3%を購入した旨、報告された。

② 医薬品販売中止情報

・トーフズレン配合顆粒(院内採用)

原薬入手困難等により安定供給の継続が困難になったため、在庫限りで販売を中止するとの連絡があった旨、報告された。経過措置期間満了は2021年3月末日の予定。同成分の後発医薬品は各社が販売を中止しており、代替品としては先発品のマーズレンS配合顆粒となるが、トーフズレンの処方量および購入量が少ないため、院内採用削除の方向としたい。今後処方医等に確認をとっていく。

・ベネトリン錠2mg(院内採用)

メーカーより販売中止の連絡があった旨、報告された。経過措置満了日は2021年3月末日の予定。なお、当院においてはここ3年間で処方件数が2件と少ないため経過措置期間終了後院内採用を削除の方向としたい。今後処方医等に確認をとっていく。

③ 医薬品販売名等変更情報

・イソコロナールRカプセル20mg⇒硝酸イソソルビド徐放カプセル「St」(院内採用)
旧販売名品の経過措置期間満了日は2021年3付き末日まで。

・メルカゾール錠(院内採用)

メーカーより製剤・包装・表示について変更するとの連絡があった。
錠剤は現在の白色糖衣錠から淡黄色のフィルムコーティング錠となり、サイズもひと回り小さくなる。

④ 医薬品供給関連情報

・グラニセトロン点滴静注バッグ3mg「NK」(院内採用)

他社製品の出荷調整の影響を受け在庫が品薄となっているため、出荷調整を行うとの連絡があったが、通常の発注量であれば問題なく納品される予定である旨、報告された。

・ゾレドロン酸点滴静注4mg/100mLバッグ「NK」(院内採用)

他社製品の出荷調整の影響を受け在庫が品薄となっているため、出荷調整を行うとの連絡があったが、通常の発注量であれば問題なく納品される予定である旨、報告された。

・ヤーズ配合錠供給再開(院内採用)

7月の薬事委員会にて報告した新型コロナウイルスの影響による出荷停止に関して、メーカーより供給再開の連絡があった旨、報告された。

・アデホスコーフ顆粒10%、アデホスコーフ腸溶錠20/60(院内採用)

6月の薬事委員会にて、原薬の供給不安定のため出荷調整を行う旨の報告を行った。
現在、原薬の複数社購買を行うための薬事手続きを実施しており、安定供給の再開時期は2020年11月を予定しているとの連絡があった旨、報告された。

・ラグノスNF経口ゼリー分包12g(院内採用)

コロナ禍の影響による原料輸入減少により納期に遅延が生じているため、すでに服用している患者への使用継続を最優先として出荷調整を実施するとの連絡があった旨、報告された。その後の情報として、9月分としての84包2箱納品後は供給される見込みがないことから、ラクツロース経口ゼリー分包16.05g「サトウ」への切り替えを行いたい旨、提案され承認された。

・リーバクト配合経口ゼリー出荷再開(院内採用)

令和元年9月の薬事委員会にて出荷調整を行う旨の報告を行った。
この度、製造工程に混入した原因菌を排除し安定的な生産を行えるようになったため、出荷を再開するとの連絡があった旨、報告された。

・カコージンD注0.1%/0.3%(院内採用)

塩酸ドパミン回収の影響で需要が急激に増大したことにより安定供給に支障が生じているため、出荷調整を行うとの連絡があり、今後の当院への納品も未定であるため、代替薬としてイノバン注0.1%/0.3%シリンジを購入した旨、報告された。

⑤ 出荷調整医薬品の現況について

出荷調整医薬品リストに沿って現在の状況の説明が行われた。

⑥ 令和2年8月の後発医薬品使用状況について(令和2年8月31日時点)

令和2年8月の後発医薬品比率(数量割合)は96.8%であり、後発医薬品使用体制加算1の算定条件である数量ベース85%以上を維持していることが報告された。また、カットオフ値は61.3%であり、50%以上を維持していることが報告された。

⑦ インフルエンザワクチンの供給状況等について

インフルエンザワクチンは、昨年度の使用実績分と同等数が概ね9月中に入荷される予定である旨、報告された。

次回開催予定日 令和2年10月20日(火) 16:00から